

大和郡山 防災ニュース 29. 4月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

市内自主防災組織巡り 矢田山自治連絡協議会会長にお話を伺いました！

3月に引き続き、市内自主防災組織巡りといたしまして、今回は、「矢田山町自治連絡協議会」における自主防災組織活動について、代表の磯部会長にお話を伺いました。

～矢田山町全体での活動開始は平成24年～

矢田山町は、矢田丘陵の麓に広がる住宅団地。世帯数は約1000軒で13の自治会に分かれており、自主防災組織についても13自治会毎に運営されています。以前より矢田山町第5自治会、第6東自治会、第7自治会の3自治会が活動していましたが、平成24年に13自治会の連合組織である矢田山町自治連絡協議会において、残りの10自治会においても防災組織を立ち上げて、共同の事務組織も立ち上げようということで、現在のかたちになりました。

結成に当たっては、先進地の木津川市の資料を取り寄せ、参考にしましたが、組織形態については先進地でよく取られている自主防災会を自治会と別の運営にするというのではなく、自治会長＝自主防災会長としました。

～平成25年から始まった防災フェア～

13自治会全てに自主防災会が立ち上がった翌年、平成25年の秋からは、合同の避難訓練を実施しました。避難場所は総合公園グラウンド、そして訓練後、矢田山グラウンドに戻って、引き続き防災フェアを開催という手順でしたが、多くの住民は訓練後そのまま帰宅してしまったそうです。このため、今は、避難場所も矢田山グラウンドとし、集合の後、矢田山グラウンド+ミニ体育館で、防災フェアを行っています。その内容は、車いす操作、新聞でつくる防災スリッパ、防災器具展示実演、耐震家具固定説明、ゴミ袋でつくる防寒防水ポンチョなど、防災会の担当者が各ブースに分かれて参加住民に説明し、実際につくったり操作したりしてもらいます。

～和気あいあいとした雰囲気～

会長曰く「肩肘張った避難訓練でなく、今まで近所の人の顔も知らなかった住民が訓練をきっかけにお互いを知るようになり、避難所まで一緒に歩く、たまには隣近所同士ワイワイガヤガヤと歩く機会があっても良いのではないかと思います」「普段口も聞かない人同士が朝地震が起きて、その夜から仲良く共同生活できるでしょうか？皆面倒くさくても月に1回公園の掃除をして、年1回『防災フェア』で集まって、そんな時の会話から、顔の見える関

係が始まればそれで良いと思います。」とのこと。

実は、私（筆者）も昨年11月6日の防災フェアを見せていただいたのですが、まず印象に残ったのは説明する側と聞く住民との会話が気さくで実に親しげなことでした。これは町での居住年数もあるのかもしれませんが、この関係はいざという時にきっと役に立つのではないかと感じました。

～防災備品は普段も貸し出ししています～

防災会では、車いすや防災倉庫、器具・工具などの備品も揃えているのですが、この備品類、普段から住民の方は使用して良いそうです。「うちの庭木の枝切りをしたい」等の個人的な使用が動作確認となり、宝の持ち腐れになるのを防いでいます。あるときは、高齢者が道で転んで歩けないときに近所の住民が備品の車いすを借りてきて難をしのいだ、というエピソードもあったようです。

～防災は壮大なマンネリで良い！～

会長は「防災は壮大なマンネリで良い。必ずしも新しい企画を出さなくても『続けるだけで価値がある』」と言われます。矢田山町の場合、自治会長＝自主防災会長で自治会長の任期は原則1年なので大半は防災は初めての経験です。無理にレベルを上げようとしてもなかなか難しいようです。

フェアの参加人数は、平成28年で160名、筆者は「たくさん来られているなあ。」と感じましたが、会長は、1000世帯の地域としては決して多くない人数だと感じている一方で、なによりも継続することが大切だと、次のように話されました。

「1年間防災役員をした人は仮にその後のフェアなどイベントに参加しなくてもいざというとききっと思い出してくれる。一般の住民も何年かに一度でも参加してくれればいい。また、フェアに参加していない住民の多くも、フェアがなくなっても良いとは思っていないと思う。町の中で防災活動が続いている安心感を享受していると思う。そして防災活動を続けている限り、いざという時には、町の各所にリーダーが現れてくれると思いますよ。」

編集後記

矢田山町といい、先月掲載の筒井南市場といい、防災が防災だけに終わるのではなく、地域づくりに寄与している。（地域づくりが防災に寄与している、かな？）ように感じました。

大和郡山防災ニュースは、市のHPでもご覧になれます

大和郡山防災ニュース	検索
------------	----

↗

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください！

大和郡山市消防団へようこそ	検索
---------------	----

↗

発行人 市役所市民安全課